

1 評価の時期・場所

令和8年2月24日（火） 本校小会議室

2 評価者

学校評議員4名（当日欠席の評議員の評価を含む）

3 評価の内容

- 学校の経営方針に基づき、学校の努力目標や各分掌、学年の努力目標の達成に向け、適切かつ充実した学校運営及び教育活動が行われていると思います。
- 総合学科という性質から、多様な生徒が在籍する中、生徒にしっかりと向き合い、生徒一人ひとりの目標や進路実現に向けて指導していくことは簡単なことではありません。このような中で、生徒・保護者の皆様はもとより、地域の方々から高い評価をいただいていることは、大変素晴らしいことであると思います。これも、校長先生をはじめ、全教職員の皆様が丸となって、誠意をもって日々の教育活動にご尽力されている賜物であり、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。
- 今後、生徒の多様化もますます進むことが予想され、教育活動において、教職員間の情報共有や、チーム力の強化、充実がますます重要となってくると思います。固定観念や過去の取組等にこだわることなく、状況に応じて適切かつ効果的に対応できる組織作り等も含め、清峰高校教育活動の充実・発展にご尽力いただきますようお願い申し上げます。
- 清峰高校は本年度の重点目標、自律・尊重・創造に基づいて適切に運営がされていると思います。進路指導についても多様な生徒がいるなか、しっかりしていただいていると感じます。私は評議員をさせていただいているので学校のことも他の方よりわかりますが、他の保護者の方々にはなかなか伝わりにくい部分もあるのではないかと思います。今後は学校の考え方、取り組みなどについて、もっと保護者の方や地域の方に伝わる良い方法がないのか、厳しいと思いますが検討していただけたらと思います。
- 学校評価に係る保護者アンケートの評価基準と、職員による学校評価の評価の目安の平均がR6、R7と同じ流れで、また、R7評価で平均評価がお互い2点台があるのはちょっと厳しいと思うので、職員、保護者、生徒と協力し、今後において、改善され、清峰高校の発展に努めていただきたい。なお、生徒解答はある程度の評価を得ていると考えています。
- R8年度入学者選抜において、広報活動等の努力により、特別選抜、一般選抜とも

定員を超える志願者数となり、誠に喜ばしいことだと思う。このことを継続できることが清峰高校の更なる発展に繋がると期待します。

- R7の体育祭は、9月から4月開催と、職員、生徒、保護者と大変だったと思います。練習、準備の中で、特に3年生の力が重要だったと察します。天候が悪く、できるか心配の中で、みんなのエネルギーが爆発し、午後からの開始であったが、参加したみんなの気持ちが入った感動を覚える素晴らしい体育祭だった。このような活動が清峰高校を盛り上げると信じます。
- 人は挨拶から始まるので、挨拶を笑顔でかわし、学習活動、部活動、ボランティア活動等、生徒は見識を広め、楽しい高校生活を送っていただきたい。今後とも校訓「誠実」を忘れずに活動され、人間として成長されることを願っています。